

ハローワーク富士宮 就職支援業務報告（平成 30 年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

① 各指標に対する取組

当所では、就職件数の目標達成を最重要と考え、特に重点的に進めることとし、紹介件数の確保やマッチングの確実な実施に取り組みました。紹介件数の確保では、紹介担当職員の 1 日当たりの目標数を定めて進捗管理を行いました。

また、自治体や事業主団体との連携強化のため、富士宮市や富士宮商工会議所が実施する企業説明会やマッチングイベントへの積極的な参画及び企画・立案によるイベント開催により市内事業所への就職促進や定着の推進を実施しました。

② 中長期的な職員の資質向上に向けた取組

当所では、中長期的な職員の育成を図る観点から、若手職員を中心にキャリアコンサルティング研修へ積極的に参加しました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

- ・窓口サービスの均一化を図るため、所内マニュアルの見直しを行いました。
- ・人材不足分野、特に建設分野への就職件数が低調なことに対する取組みとして、月 1 回程度のミニ相談会（建設業事業者との個別相談）の実施に取り組みました。窓口における実施の周知を確実に言い、毎回 5 名程度の求職者に参加いただきました。
- ・窓口利用促進を図るため「ハローワーク利用案内リーフ」をカラー刷りの印刷物に一新しました。

（3）今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

- ・引続き人材不足分野への対応として、年間 12 回のミニ相談会を確実に実施していきます。
- ・更なる窓口利用促進を図るため、ハローワーク利用促進の新聞折り込みチラシを作成し、自治会への回覧も行う予定です。
- ・富士宮市では市内事業所の周知や若年者の市内事業所への就職の促進を進める施策の一環として、高校生（進学・就職希望にかかわらず、高校 1・2 年生を対象）に対する学内地元企業ガイダンスを実施したが、市内には進学校含め三校の公立高校での開催を目指すべく、連携強化を進める予定です。

2 総合評価 (※)

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 特記事項

市内中小企業の周知や将来的なUターン就職の促進を図るため、高校生（進学・就職希望にかかわらず、高校1・2年生を対象）に対する地元企業ガイダンスを高校の敷地内で実施する取組みを自治体・事業主団体・教育機関と連携して実施しました。
参加43事業所（4官公庁、39民間事業所）、参加生徒487名

4 マッチング関係業務の成果（主なもの）

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	求人に対する 紹介率	求職者に対する 紹介率	障害者の就 職件数	正社員求人 数	正社員就職 件数
実績	1,702	1,399	534	81.0%	95.2%	19.5	19.0	93	4,974	922
目標	1,815	1,499	525	90.0%	90.0%	20.7	20.1	88	4,852	966
目標達成率	93%	93%	101%			94%	94%	105%	102%	95%

「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率